

# 令和8年度 当初予算の概要

---



坂井市



## 当初予算のポイント

次なるステージの醸成 **坂井市、つなぐ未来へ**

- 1 切れ目のない子育て応援
- 2 人生100年時代 健康アップデート
- 3 坂井“リニューアル”プロジェクト
- 4 「らしさ、かがやく。坂井市」ブランディング
- 5 ユニバーサルデザイン防災

# 坂井市立小中学校給食費の完全無償化

拡充

4億4,700万円

学校教育課

<事業別  
P214、215、216 >

令和8年4月から市立小学校・中学校すべての給食費を**完全無償化**します。  
子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、小中学校を通じた一貫性のある子育て支援を実現します。

## 事業概要

- 対象：坂井市立小学校・中学校に在籍する全児童生徒
- 内容：給食費を**全額市が負担**

対象者	人数	保護者一人あたりの支援効果
小学生低学年	約2,000人	年間約60,500円（月額5,500円）
小学生高学年	約2,300人	年間約64,900円（月額5,900円）
中学生	約2,400人	年間約70,400円（月額6,400円）

- 実施開始：令和8年4月から
- 所得制限：なし

# 就学前の育ちを支える新たな健診 5歳児健診をスタート

新規

157万9千円

子ども福祉課

&lt;事業別 P114、P116&gt;

こどもの発達の特徴や生活習慣の課題を就学前に把握し、早期発見・早期支援につなげるため、**5歳児健診**を実施します。

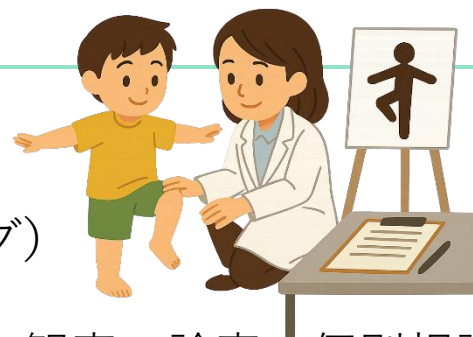
園・学校・保健・福祉・医療が連携した相談・支援体制を充実させ、安心して子育てや就学準備ができる環境づくりを進めます。

## 事業概要

令和8年度は、実施体制を検証するため試行的実施とします。（令和10年度本格開始）

### ●健診の流れ

- ①一次健診  
（調査票によるスクリーニング）
- ②二次健診  
（身体計測、問診、集団遊びの観察、診察、個別相談）
- ③フォロー支援  
（子育て・教育相談、医療機関・療育機関への紹介）



### ●フォロー体制の充実

- 1) 就学前のこどもの発達講演会
- 2) 発達相談会（個別相談）
- 3) 親子教室



# ひとり親世帯・低所得者世帯の こどもの学びと体験を支援

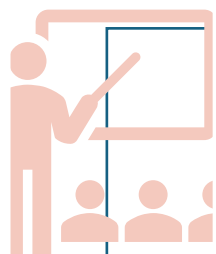
拡充

1,609万円

福祉総合相談課、子ども福祉課

<事業別P80、113>

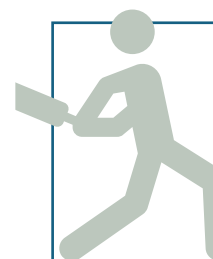
ひとり親世帯・低所得世帯のこどもの**学び**と**体験**を支援します。



## 学習支援

(学習・生活習慣の習得)

小学生、中学生を対象に  
週1～2回の学習会を実施  
(870万円)



## 習い事支援

スポーツや文化活動などの  
習い事費用(月謝・用品代)を  
助成(対象; 小学4～6年)  
(369万円)



## 受験支援

(大学受験料/模試代補助)

大学受験料：53,000円、  
模擬試験代：8,000円(高3)、6,000円(中3)を補助  
※いずれも上限額 (370万円)

# 発達障害児・不登校児等のための 「安心できる居場所づくり」

新規

350万円

社会福祉課

&lt;事業別 P70&gt;

発達障害のある児童・若者を中心に、不登校や社会的孤立に関する課題を踏まえ、学校・家庭以外の「第三の安心できる居場所」を提供し、子ども・若者・家族を包括的に支援します。

## 事業概要

### ●実施内容      ピアサポートサロンの設置

#### ●サロンの役割

##### (1) 安心して過ごせる居場所の提供

発達障害児・者が自分らしく過ごせる安全なフリースペース設置

##### (2) ピアサポートの導入

同じ悩みを持つ保護者同士・本人同士が支え合う仕組みを構築

##### (3) ペアレントトレーニングの実施

保護者向けプログラムを提供し、家庭での支援力を高めます。

##### (4) 青年期の移行支援

進学・就労に向けた個別相談、ソーシャルスキルトレーニング  
キャリアガイダンスを通じ、若者の自立と社会参加を支援します

## 居場所支援

区分	児童	若者
実施	週3日	週1日
利用見込	20名	10名

## 家族支援

内容	保護者交流・相談
実施	月1回
利用見込	5～10名

# 耳から始める認知症予防

新規

333万4千円
高齢福祉課
<事業別 P89、90>

近年「**ヒアリングフレイル（聞こえの虚弱）**」が生活や社会参加を制限し、フレイルや認知症のリスクを高める要因となると指摘されています。

このため、聴力機能の低下の早期発見と適切な対応を促進する取り組みにより、**認知機能低下の予防**を図ります。

## 事業概要

- **聞こえの健診**  
60～70歳代の偶数年齢者を対象に、集団健診の会場で聴力検査を行う
- **認知症予防講座**  
言語聴覚士による聞こえと認知症の関係、予防につながる取組み講座を実施



## 期待される効果

- ① **早期発見** : 聴力低下を早期に把握し、認知症リスクを軽減
- ② **早期介入** : 医療機関受診や生活改善につなげ、QOLの維持向上
- ③ **社会的支援** : 孤立予防・交流促進によるフレイル対策



# まちの健康情報ステーションを開設します

新規

37万3千円

健康増進課

<事業別 P98>

市民にとって身近な調剤薬局を「まちの健康情報ステーション」として位置づけ、健康づくり・介護予防に関する情報を発信することで、より情報が届きやすい機会をつくり健康意識の向上を図ります。

## 事業概要



### ●健康・介護予防情報の発信

市が実施する事業（健診・教室）、介護予防、健康づくりに関する情報を提供

### ●相談・つなぎ機能

市民の困りごとや相談内容に応じて、市や地域包括支援センター等の関係機関につなぐ

### ●薬剤師による情報提供

窓口相談や在宅訪問活動等を通じ、市民の状況に応じた健康情報を提供



### <スケジュール>

- 4月 調剤薬局への協力依頼・意向確認
- 6月 まちの健康情報ステーション開設

# 新婚夫婦「へるしお」推進事業 (若年層への減塩の啓発・推進)

拡充

42万6千円

健康増進課

<事業別 P97>

坂井市は、生活習慣病の中でも糖尿病や高血圧の医療費が高く、男女ともに急性心筋梗塞の死亡率が全国平均の約2倍。「減塩」に注視した取組みとして、令和8年度は、**若年層への減塩啓発を強化、生涯を通じた健康づくりを推進**します。

## 事業概要

### 【へるしお×新婚夫婦】

婚姻届を提出された方に「へるしおスターキット」を配布。  
(塩分チェック試験紙、計量スプーン、減塩レシピ)  
新しい家庭の味付け(塩分)を見える化し、  
家庭の味の基礎づくりや減塩の定着を図る。



### 【へるしお×小学生&その家族】

市内の小学校で減塩など食育教室を実施。  
講師：北折一先生 (元NHKためしてガッテンディレクター)  
講演後、塩分チェック試験紙を配布。家庭の味付け(塩分)に関心を促す。



# 東尋坊再整備事業

継続

13億 1,215万円

観光拠点整備推進室

< 事業別 P185 >

東尋坊再整備基本計画に基づき、新しい魅力づくりや集客力アップに向けて、県、市、地元商店街事業者や地元住民と一体となった再整備を推進します。  
令和8年度では**ビジターセンター**等の整備を進めます。

## 事業概要

### ● ビジターセンター整備工事（監理委託・工事費）

総工費（概算） 30億 7,000万円

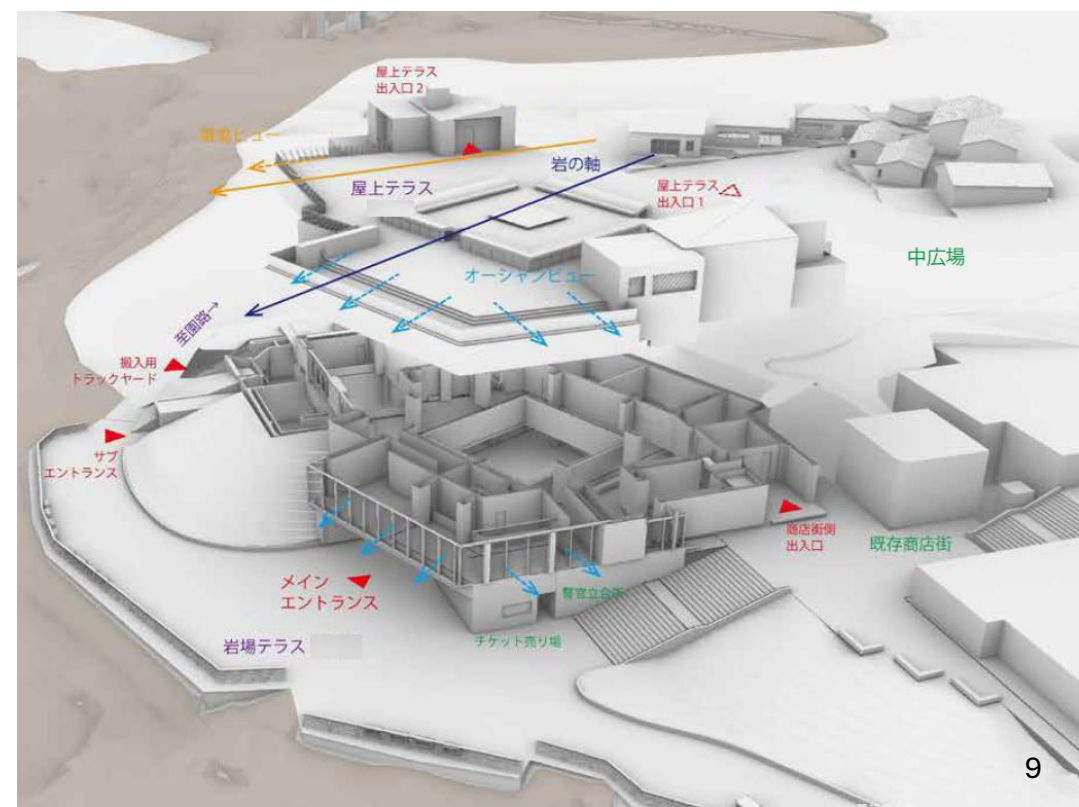
令和8年度 9億 9,600万円

令和9年度 20億 7,400万円

（工期；令和8年度～令和9年度）

● 交通広場整備 6,382万円

● 中広場整備工事 2億3,000万円



## ▼ビジターセンター（内観イメージ）



## 春江駅周辺整備事業

継続

2億 1,600万円

都市計画課

&lt; 事業別 P193 &gt;

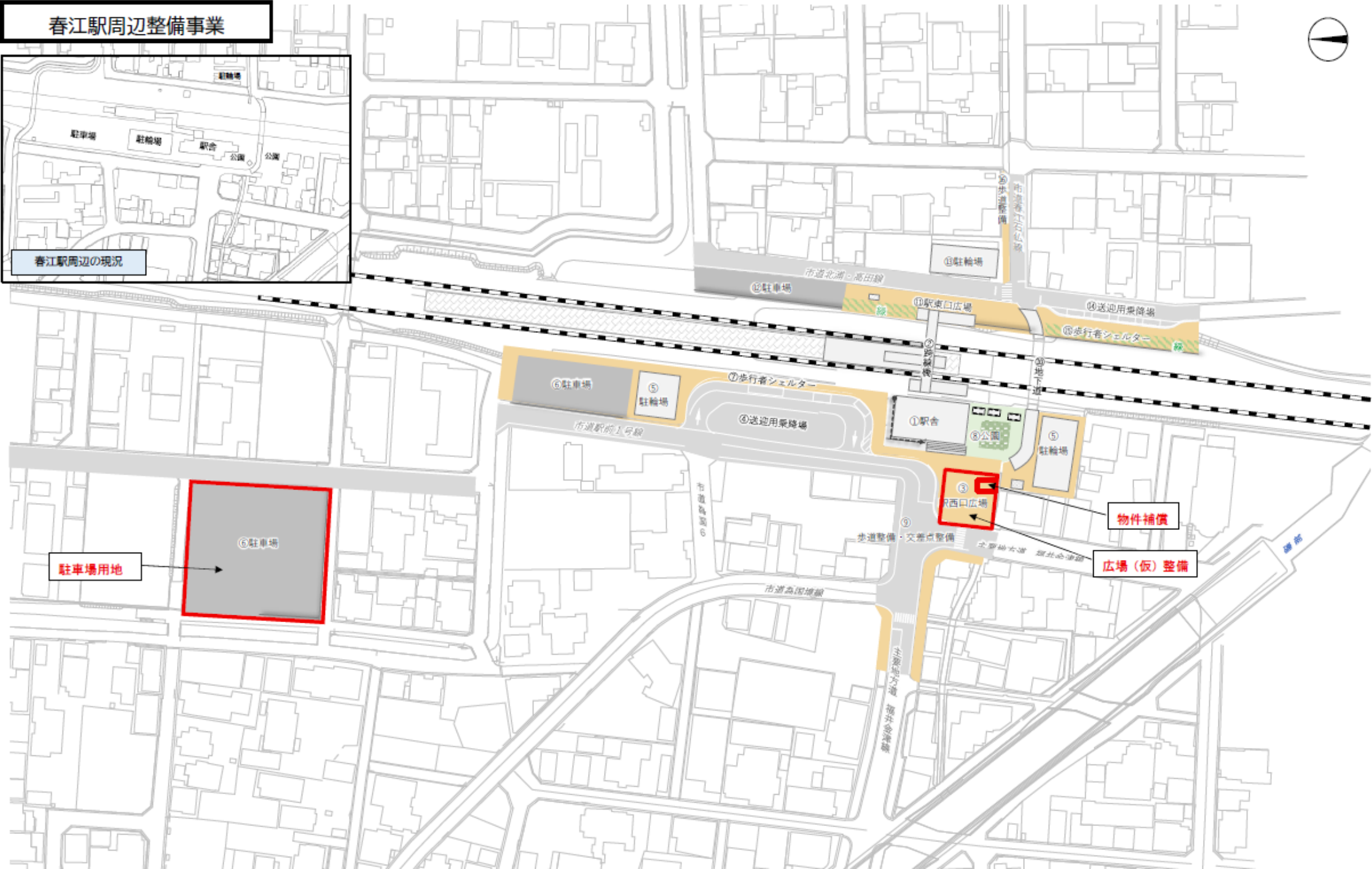
春江駅を拠点とした公共交通の利用促進や駅利用者の利便性向上、周辺道路や通学路の安全性確保、賑わいの創出として、春江駅周辺の整備を行います。

## 事業概要

## ●令和8年度事業費

- ・委託料（駅周辺整備実施設計等） 7,450万円
- ・工事請負費（西口広場等仮設工事費） 500万円
- ・公有財産購入費（駐車場他用地） 7,710万円
- ・負担金（鉄道施設実施設計負担金） 5,000万円  
【負担割合】 国 1/2 市 1/2
- ・補償金（建物補償） 940万円

# 春江駅周辺整備事業



# 東十郷中央公園の再整備

継続

4億 9,100万円

都市計画課

<事業別 P192 >

スポーツ施設を全天候型多目的広場へ集約・再編し、新たなレクリエーションの場の創出と災害時にそなえ、一時避難場所を想定した公園づくりを目指します。  
また、インクルーシブ遊具を設置し、こどもの遊び場を確保します。

## 事業概要

- **全体工事費（総額）** 7億円 （総面積：2.18ha）
  - ・ **全天候型多目的広場** 4億 5,000万円  
（工期；令和8年度）
  - ・ **公園施設再整備** 2億 5,000万円  
令和8年度 3,500万円  
（工期；令和7年度～令和9年度）



# 無電柱化で創出する歴史と調和した街なみ

継続

4,600万円

都市計画課

<事業別 P193 >

歴史的風致維持向上計画に基づき、三国神社前の市道において、景観に配慮した無電柱化および美装化整備を進めていきます。歴史的景観と調和した良好な街なみ形成を目指します。

## 事業概要

### ● 工事内容

- 市道の電線類の地中化を行う
  - ・ 無電柱化による良好な景観形成
  - ・ 無電柱化による安全性向上

### ● 対象路線 市道三国1号線（三国神社前）

### ● 令和8年度予算 4,600万円 (無電柱化整備 L=85m)

現況 (電柱あり)		
無電柱化後 (電柱なし)		

## 北陸初のキャライベント

新規

680万円

移住定住推進課

&lt;事業別 P39 &gt;

市制施行20周年の記念事業として、全国のご当地キャライベント「**ご当地キャラフェスティバル 2027 in 坂井 (仮称)**」を地域の関係団体と連携し、開催します。

全国から多くのご当地キャラクターを招致し、幅広い世代が楽しめる交流型イベントを目指します。

坂井市の魅力発信と、ほや丸を通じて坂井市を認識した市外在住の飼い主さん（ほや丸ファンの総称）の来訪を進めます。

## 事業概要（予定）

- 日程 令和9年3月
- 場所 三国湊周辺
- 参加キャラ 30キャラ（目標）
- 内容
  - ・全国のご当地キャラクターによるステージ、会場内グリーティング
  - ・キッズダンス、アーティストライブ、お菓子まき
  - ・キャラクター物販ブース、フードブース、キッチンカー、マルシェブース、体験ブース



# 食文化ブランディング

新規

500万円

観光交流課

< 事業別 P179 >

令和7年3月での**美食都市アワード受賞**を契機に、「坂井市＝美食都市」としてブランドイメージの定着、誘客拡大、観光消費額向上を目的に、市内飲食事業者と連携しながら「食」の磨き上げと情報発信を一体的に行います。

## 事業概要

### ①地元企業・飲食事業者が誇れる食の確立

- ・「**極味膳**」のリニューアル
- ・有識者のアドバイスを交えたメニュー開発支援

### ②SNSを活用した情報発信によるブランドイメージの確立

- ・「**極味膳**」公式SNSの再構築
- ・参加店舗のgoogleビジネスプロフィールやSNSの更新支援



# 「障がい者向け防災スカーフ」作成・配布します 新規

600万円

社会福祉課

&lt;事業別 P59 &gt;

災害発生時、周囲に支援や配慮が必要であることを視覚的に伝えることができる「障がい者向け防災スカーフ」を作成、配布します。

## 事業概要

- 防災スカーフの作成枚数：2,000枚
- 対象者：障がいのある方、高齢者など支援を必要とする市民の希望者
- 配布方法：
  - 市役所窓口での交付
  - 相談支援事業所、通所施設、養護学校等を通じたプッシュ型配布
  - その他（避難所への備蓄、防災訓練での活用）
- 防災スカーフの特徴：

災害時、スカーフを羽織るだけで、記載された内容から「必要な配慮」「意思」「困っていること」を周囲に伝えることができ、支援が円滑に行われる。



## 誰もが安心して避難できる避難所づくり

新規

1,616万円

危機管理対策課

&lt;事業別 P23 &gt;

避難所の生活環境の質を高め、災害時における温かい食事の提供支援 および 環境整備を実現する体制を構築します。

## 事業概要

● 学校空調設備を活用した  
防災体制の強化



中学校施設に整備した LP ガス空調設備を  
災害時のエネルギー源として活用します。  
災害時の炊き出し用の調理機材を整備します。

調理機材 . . . かまど、炊飯器、ガスコンロ  
(市内中学校 5校分)

● 女性視点を取り入れた  
災害備蓄物資の拡充

女性の視点を取り入れた備蓄品を充実し、  
避難所の生活環境の質を高めます。

## 備蓄物資例



. . . 基礎化粧品、女性用下着、  
デンタルウオッシュ、  
アルコール消毒液、  
紙おむつ、生理用品

# 公共施設のLED化推進（地球温暖化防止対策事業）

新規

1,700万円

環境推進課

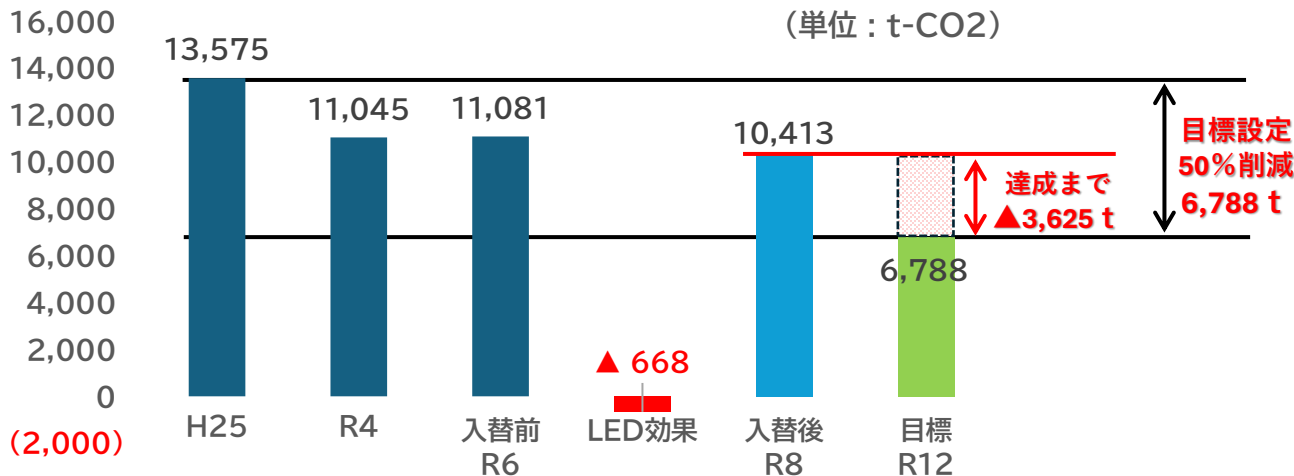
< 事業別 P132 >

脱炭素化と電気料金削減、2027年の蛍光灯製造・輸入禁止への対応として、公共施設の既存照明のLED化をリース方式で実施します。

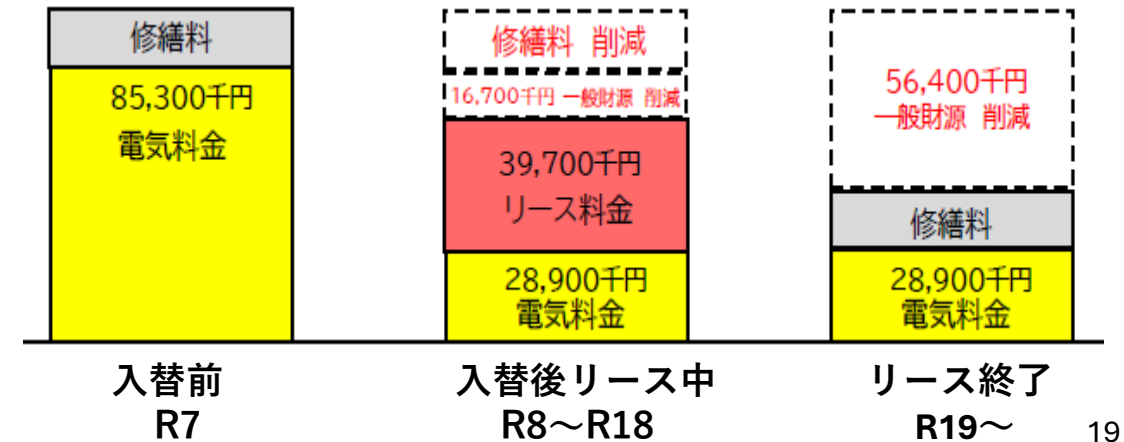
## 事業概要

- **リース期間** 令和8年度～令和18年度
- **対象施設** 市内施設 **75施設**（小中学校、幼保園、児童クラブ、スポーツ施設、文化施設など）
- **事業効果（年額）**

◆CO2排出量 令和8年度以降、年間 **668トン削減**



◆照明電気料金 令和19年度以降、年間 **5,640万円削減**



# 『三国祭』 総合調査を実施

文化財的価値を明確化へ

継続

524万6千円

文化課

< 事業別 P229 >

県の無形民俗文化財に指定されている三國神社例大祭「三国祭」について、文化財としての価値を明確化するため、無形民俗・美術工芸品等を対象とした現地調査および記録作成を含む総合調査を実施します。

歴史ある伝統行事「三国祭」を継承してきた価値について再認識し、今後の保存・継承に繋げて行くことを目的とします。

## 事業概要

- **実施期間** 令和8年度～令和11年度（4カ年）
- **調査内容** 山車巡行、神社の祭礼、山車屋台、彫刻、金工、染織物（水引幕等）、人形、音楽、古文書等
- **調査方法** 聞き取り、山車巡行同行、道具等の実測等
- **事業費総額（概算）** 23,639千円

国補助1/2 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（民俗文化財調査費）  
 県補助 補助対象事業費から国補助金を差し引いた額の1/2（文化財指定促進事業補助金）

R8:5,246千円、R9:4,924千円、R10:4,924千円、R11:8,545千円



山車屋台

## 市制施行20周年記念事業

新規

1,277万3千円

総務課

<事業別 P17 >

令和8年度は市制施行20周年の節目を迎えることから、記念事業を実施し、市民が改めてふるさとに愛着を持ち、誇りに思う機会を創出します。

### 記念式典

- ・日程：令和8年9月19日（土）
- ・会場：ハートピア春江大ホール ほか

## 丸岡築城450年特別記念講演会

新規

28万8千円

丸岡城国宝化推進室

<事業別 P232 >

丸岡築城450年を記念し、丸岡の地に城が築かれた当時の時代背景や関連する人物についての講演会、市学芸員や関係者を交えたトークイベントを開催します。

### 【講師】 柴 裕之（しば ひろゆき）氏

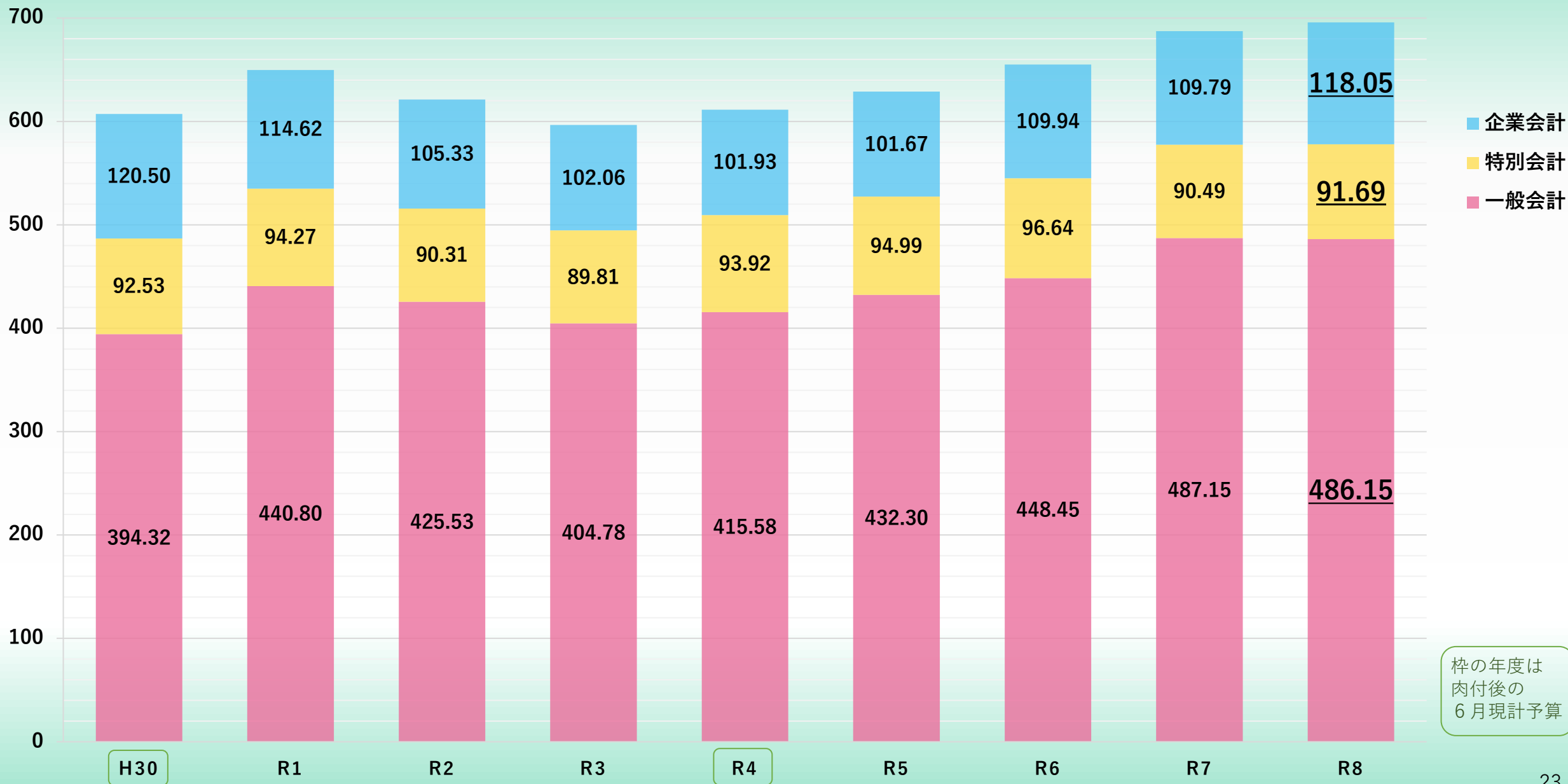
- ・戦国時代、また織田・豊臣時代の政治史の専門家
- ・大河ドラマ「豊臣兄弟！」の時代考証

# 令和8年度 各会計当初予算額

会 計	令和8年度	令和7年度	比 較	
一 般 会 計	486億 1,500万円	487億 1,500万円	▲1億円	▲0.2%
特 別 会 計	91億 6,930万円	90億 4,910万円	1億 2,020万円	1.3%
国民健康保険	75億 5,000万円	76億 1,400万円	▲6,400万円	▲0.8%
後期高齢者医療保険	16億 1,930万円	14億 3,510万円	1億 8,420万円	12.8%
公 営 企 業 会 計	118億 540万円	109億 7,870万円	8億 2,670万円	7.5%
水道事業会計	36億 1,720万円	29億 9,950万円	6億 1,770万円	20.6%
公共下水道事業会計	53億 40万円	51億 1,820万円	1億 8,220万円	3.6%
農業集落排水事業会計	6,010万円	6,350万円	▲340万円	▲5.4%
病院事業会計	28億 2,770万円	27億 9,750万円	3,020万円	1.1%
合 計	695億 8,970万円	687億 4,280万円	8億 4,690万円	1.2%

# 予算額の推移

(単位：億円)



枠の年度は  
肉付後の  
6月現計予算